

船橋市子ども・子育て支援に関する アンケートのお願い



【就学前児童保護者調査】

市民の皆様におかれましては、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

市では、「船橋市子ども・子育て支援事業計画」「船橋市ひとり親家庭等自立促進計画」「親子のしあわせ応援プロジェクト」に基づいて、子どもたちをはじめ、子育てをされている方への様々な支援に取り組んでいます。

現在、新しい計画の策定作業を進めていますが、策定にあたって、市民の皆様の生活状況やお子さんのこと、求められている子育て支援施策などを把握するため、アンケートを実施することとしました。

調査の結果は、今後の社会の担い手となる子どもたちが、希望を持って育つことができるまちを実現するための様々な施策を検討していく上で、重要な資料として活用させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年12月

船橋市長 松戸 徹

本アンケートは、便利なインターネットでもご回答いただけます。

※回答途中のデータを一時保存することができます。

次のアドレスまたは、右の二次元コードからアンケート画面へお入りください。

アドレス:<https://form.gooker.jp/Q/auto/ja/funabashi1/hogosya1/>

ログイン画面が表示されますので以下のIDとパスワードを入力してお答えください。



ID :

パスワード :

※このIDとパスワードは、重複回答を防ぐためのものでランダムに設定されています。個人を特定するものではありません。

※インターネットからご回答いただく場合、本調査票の返信は不要です。

◆回答方法の詳細は、別紙「調査回答方法のご案内」もご確認ください。

【調査内容でご不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。】

船橋市役所 こども政策課

電話 : 047-436-2796 (平日 9:00~17:00)

E-mail : kodomoseisaku@city.funabashi.lg.jp

ご回答にあたってのお願い

- ◆ このアンケートは、市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの中から、無作為で 6,000 人の方を選ばせていただき、お送りしています。封筒のあて名（以下、「あて名」と表記します）のお子さんについて保護者の方がお答えください（特にことわりのある場合を除く）。
- ◆ このアンケートは無記名であり、個人が特定されることはありません。また、調査結果をこの調査の目的以外に使用することはありません。
- ◆ お答えは、選択肢の番号に○をつけて選ぶ場合と、“”に数字を記入していただく場合があります。
- ◆ 「1つに○」、「あてはまる番号すべてに○」など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。
- ◆ 「その他」を選択した場合は、その後にある（）内に具体的な内容を記入してください。
- ◆ 設問によって、回答する方が限られている場合があります。ことわり書きや矢印に従ってください。
- ◆ アンケートの回答にあたっては、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」を参考にしてください。なお、アンケートの対象となるものは、市内の施設等に限ったものではありません。

はじめに、ご家庭のことなどについてお伺いします。

（1）世帯の人数や年齢等について

問 1 お住まいの地区（町丁目）をお答えください。

【例：船橋市湊町 2 丁目】船橋市 （）丁目

問 2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。

平成・令和 年 月生まれ

問 3 このアンケートにご回答いただく方は、あて名のお子さんからみてどなたですか。（1つに○）

1. お母さん 2. お父さん 3. 祖父母 4. その他（）

問 4 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

（1つに○）

1. 結婚している（再婚や事実婚を含む） 4. 未婚
2. 離婚 5. わからない
3. 死別 6. 親はいない

問 5 お子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。

(①～⑩それぞれ1つに○)

あて名のお子さん からみた続柄	いる	複数の場合、人数	いない	単身赴任又は別居
①お父さん	1	—	2	単身赴任 又は 別居
②お母さん	1	—	2	単身赴任 又は 別居
③父方の祖父	1	—	2	※単身赴任または 別居されている場 合は、該当するもの に○をつけてくだ さい。
④父方の祖母	1	—	2	
⑤母方の祖父	1	—	2	
⑥母方の祖母	1	—	2	
⑦姉・兄	1	()人	2	
⑧妹・弟	1	()人	2	
⑨その他親戚	1	()人	2	
⑩その他	1	()人	2	



(2) お子さんの生活について

問6 お子さんは、1週間に朝食をどれくらい食べていますか。 (1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 毎日食べる | 3. 週に1～3日食べる |
| 2. 週に4～6日食べる | 4. 食べない |

問6-1 は、問6で「1」～「3」に○をつけた方にうかがいます。

問6-1 お子さんは、朝食を誰と食べることが多いですか。 (1つに○)

- | | | |
|-----------------|--------------|-----------|
| 1. 大人の家族の誰かと食べる | 2. 子どもだけで食べる | 3. 一人で食べる |
|-----------------|--------------|-----------|

問7 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

「したいができなかった」場合はその理由を下の理由欄の番号を記入してください。 (それぞれ1つに○)

	ついでに	していない	
		したいができなかった場合はその理由 ※下記理由欄より選択	⑧その他の場合、その理由を記入
スポーツに関する習い事やクラブに通う	1	2	
音楽、習字、絵画等の習い事やクラブに通う	1	2	
学習教室に通う（または家庭教師に来てもらう）	1	2	
キャンプやバーベキューなどの野外活動をする	1	2	
旅行に行く	1	2	
美術館、博物館、科学館に行く	1	2	
スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	
遊園地やテーマパークに行く	1	2	
公共施設などで行われる、無料の教室やイベントに参加する	1	2	
誕生日祝いやクリスマス・お正月などの季節の行事を行っている	1	2	

理由欄

①費用がかかるため	⑤一緒に活動する友達がいないため
②時間がないため	⑥情報がないため
③開催時間が合わないため	⑦子どもが対象年齢に達していないため
④開催場所が遠いため	⑧その他

問8 あなたとお子さんのかかわり方について、あてはまるものを選んでください。

(①～⑦それぞれ1つに〇)

	あてはまる	どちらかといえば、あてはまる	どちらかといえば、あてはまらない	あてはまらない
①お子さんの勉強をみる	1	2	3	4
②お子さんと一緒に遊ぶ (室内遊び・屋外・ゲーム含む)	1	2	3	4
③テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
④お子さんに読み聞かせをしている	1	2	3	4
⑤お子さんと園での生活(幼稚園や保育園、こども園等)の話をする	1	2	3	4
⑥お子さんと一緒に料理をする	1	2	3	4
⑦お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、一緒に考えたり、話したりする	1	2	3	4

(3) 学校生活や教育について

問9 お子さんは将来、どの段階まで進学すると思いますか。

(1つに〇)

- | | | |
|---------|-----------|------------|
| 1. 中学 | 4. 高等専門学校 | 7. 大学院 |
| 2. 高校 | 5. 短大 | 8. その他() |
| 3. 専門学校 | 6. 大学 | 9. まだわからない |

問9-1は、問9で「1」～「8」に〇をつけた方にうかがいます。

問9-1 その理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. お子さんがそう希望しているから | 4. その他() |
| 2. 一般的な進路だと思うから | 5. 特に理由はない |
| 3. 家庭の経済的な状況から考えて | |

(4) 家庭での生活について

問10 子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。

(1つに〇)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母 |
| 2. 主にお母さん | 5. その他() |
| 3. 主にお父さん | |

問 11 あて名のお子さんの子育てや教育に関して、情報は何かから得ていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 家族・親族
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 幼稚園、保育園、認定こども園、学校など
5. 児童ホーム・子育て支援センター
6. 育児サークル
7. 民生委員・児童委員
8. 相談・支援機関や医療・福祉の人
9. 市の広報・HP・パンフレット・メール・アプリ
10. テレビ・新聞・雑誌などのマスメディア
11. インターネット・SNS
12. その他 ()
13. 情報源がない/情報の入手手段がわからない

問 12 あなたは、どのような子育て情報を知りたいと考えていますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 子育て支援施設（幼稚園・保育園など）の受け入れに関する情報
2. 乳幼児健診、予防接種などに関する情報
3. 病院（小児科）・休日当番医などに関する情報
4. 子どもに関する手当（児童手当・医療費助成など）に関する情報
5. 子育て支援センター・児童ホームなどで行われるイベント情報
6. 小学校に関する情報
7. 放課後ルーム（学童保育）に関する情報 ※1
8. 船っ子教室（放課後子供教室）に関する情報 ※2
9. 一時預かり ※3、ファミリー・サポート・センターに関する情報 ※4
10. 病児保育に関する情報
11. 障害児（発達支援）保育に関する情報
12. 健康・発達についての情報
13. 子どもの育て方に関する情報
14. 食事・栄養に関する情報
15. その他 ()

※1 放課後ルーム（学童保育）…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです（19時まで）。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 船っ子教室（放課後子供教室）…平日の放課後や長期休業期間中に、小学校施設などを利用して児童が自主的な活動を行う安心・安全な居場所を提供するものです（17時まで）。保護者の就労の有無に関わらず、事前に登録した全ての小学生が無料で利用できます。

※3 一時預かり…保護者が、仕事や通院、入院などで保育できない理由がある場合や、育児の負担をリフレッシュしたい時に、一部の保育園・認定こども園・幼稚園でお子さんを一時的に預かる事業です。事前に登録が必要であり、利用にあたっては一定の利用料が必要です。

※4 ファミリー・サポート・センター…「子育ての手助けをしてほしい人」と「手伝いをしたい人」が、地域で子育てを助け合う組織です。保育園等への送り迎えや、一時的に子どもを預かって欲しい時に利用できます。事前に登録が必要であり、利用にあたっては一定の利用料が必要です。

問 13 あなたが次に挙げる事柄で頼れる人はだれですか。

(①～⑤それぞれ選択肢からあてはまる番号をすべて記入)

①子育てに関する相談	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
②重要な事柄の相談	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
③いざという時のお金の援助	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
④日常的に子どもを みてもらえる人	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。
⑤子どもの病気やご自身の 用事のときなどの緊急時に 子どもをみてもらえる人	⇒	<input type="text"/>	「9. その他」を選んだ方は 具体的にご記入ください。

選択肢

1. 家族・親族	7. 相談・支援機関や医療・福祉の人
2. 友人・知人	8. インターネット・SNS
3. 幼稚園、保育園、学校等の先生	9. その他
4. 近所の人	10. 頼れる人がいない
5. 職場の人	11. そのことでは人に頼らない
6. 民生委員・児童委員	

問 14 現在悩んでいる・困っていることはありますか。 (あてはまる番号すべてに○)

お子さんに関すること	その他の悩みなど
1. マナー・言葉づかい	1. 住居
2. 教育・進学	2. 仕事
3. 就職	3. 家計
4. 非行・交友関係	4. 家事
5. 健康	5. 自分の健康
6. 食事・栄養	6. 親族の健康
7. 身だしなみ	7. その他
8. 障害	8. 特にない
9. その他	・介護、介助
10. 特に悩みはない	

問 15 この1か月間を振り返って、次のような気持ちになったことはありますか。
 (①～⑥それぞれ1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったく ない
①神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
②絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
③そわそわ、落ち着かなく 感じた	1	2	3	4	5
④気分が沈み込んで、何が 起こっても気が晴れな いように感じた	1	2	3	4	5
⑤何をするのも面倒だと 感じた	1	2	3	4	5
⑥自分は価値のない人間 だと感じた	1	2	3	4	5

注) この設問は、心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として国等の調査で広く利用されているものです。

問 16 お子さんにとって、現在、または将来的に、どのような支援があるとよいと思
いますか。
 (あてはまる番号すべてに○)

1. 地域における子どもの居場所の提供
2. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
3. 会社などでの職業体験等の機会の提供
4. 子ども食堂など、子どもが一人でも時間を過ごせて無料もしくは安価で食事ができる場所の提供
5. 保護者の不在時に子どもを預かる場や在宅サービスの提供
6. 読み書き計算などの基礎的な学習への支援
7. 子ども本人がなんでも相談できるところ（進路や生活など）
8. 子どもの就労に関する支援
9. その他 ()
10. 特にない



問 17 以下の選択肢のうち、あなたが現在必要としている支援等がありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 様々な行政サービスの申請や相談を一つの場所で行える窓口
2. 子どもや生活などの悩みごとの相談窓口
3. 同じような悩みを持った人同士が知り合える場所や集まり
4. 民生委員・児童委員など地域の人から見守りや声かけ
5. 離婚や養育費についての専門的な相談窓口
6. 住宅を探すための情報や相談窓口
7. 生活のための経済的な支援（支援金の支給等）
8. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられる場所
9. 家事や自宅での育児に対するヘルパー派遣サービス
10. 一時的に必要となる資金の貸付
11. 子どもの教育・進学に関する相談窓口
12. 子どもの就学・進学に係る給付型の奨学金等
13. 自身の就職・転職のための情報や相談窓口
14. フードバンクなどの食料の提供
15. 制服バンクなどの物資の提供
16. その他 ()
17. 特にない

(5) 世帯の状況について

問 18 あなたの住居の状況について、教えてください。

(1つに○)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 持ち家 | 5. 民間の借家（賃貸） |
| 2. 県営・市営住宅 | 6. 親族等と同居 |
| 3. 公社・公団（UR）の賃貸 | 7. その他 () |
| 4. 社宅 | |

問 19 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。 (1つに○)

1. 日本語のみを使用している
2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い
3. 日本語以外の言語を使うことが多い
(普段使用している言語：)

問 19-1 は、問 19 で「2. 日本語以外の言語も使用しているが、日本語の方が多い」「3. 日本語以外の言語を使うことが多い」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 ご家庭に、日本語を日常会話程度に話せる人はいますか。また、それはだれですか。 (あてはまる番号すべてに○)

1. 自分が話せる
2. 自分以外の、家庭内にいる大人が話せる
3. 子どもが話せる
4. 話せる人はいない

問 20 あなたの世帯には、高齢であったり障害があったりするなど、介護や介助が必要な方はいますか。 (1つに○)

1. いる	2. いない
-------	--------

問 21 お子さんの親が最後に通った学校について教えてください。

(①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入)

①お母さん ⇒ <input type="text"/>	②お父さん ⇒ <input type="text"/>
「10.その他」を選んだ方は具体的に ご記入ください。 (<input type="text"/>)	「10.その他」を選んだ方は具体的に ご記入ください。 (<input type="text"/>)
選択肢	
1. 中学校卒業	7. 大学卒業
2. 高等学校中退	8. 大学院中退
3. 高等学校卒業	9. 大学院修了
4. 高専、短大、専門学校等中退	10. その他
5. 高専、短大、専門学校等卒業	11. わからない
6. 大学中退	12. 親がいない

(6) あて名のお子さんの保護者(父母)の就労状況について

・あて名のお子さんの(1)お母さん(2)お父さんの両方についてお答えください。
(母子家庭・父子家庭の場合は該当する方のみをお答えください。また、祖父母等、
両親以外が養育している場合はそれぞれ「お母さん」「お父さん」に当たる方の状況
をお答えください。)

・ここでは、「フルタイム」とは、1週5日程度・1日8時間程度の就労とし、それ以外
の就労形態の場合は、「パートタイム、アルバイトなど」としてお答えください。

問 22 あて名のお子さんの保護者(父母)の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。(①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入)

①お母さん ⇒ <input type="text"/>	②お父さん ⇒ <input type="text"/>
選択肢	
1. 就労していない	
2. フルタイムで就労している、またはその産休・育休・介護休業中である	
3. パートタイム、アルバイトなどで就労している、またはその産休・育休・介護休業 中である	

問22-1は、問22で「1. 就労していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-1 働いていない主な理由を教えてください。

(①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入)

① お母さん ⇒ <input type="text"/>	② お父さん ⇒ <input type="text"/>
「11.その他」を選んだ方は具体的にご記入ください。 ()	「11.その他」を選んだ方は具体的にご記入ください。 ()
選択肢	
1. 就職活動しているが採用されないため	
2. 仕事の探し方がわからないため	
3. 収入について条件の合う仕事がないため	
4. 時間についての条件の合う仕事がないため	
5. 年齢的に条件の合う仕事がないため	
6. 仕事に必要な専門知識や資格がないため	
7. 子どもの世話をしてくれる人がいないため	
8. 家族の介護・介助のため	
9. 病気（病弱）や障害のため	
10. 子育てを優先したいため	
11. その他	

問22-2～問22-3は、問22で「2」「3」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-2 お子さんの親の雇用形態・職種について、あてはまるものを回答してください。

【雇用形態】

(①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入)

①お母さん ⇒ <input type="text"/>	②お父さん ⇒ <input type="text"/>
「6.その他」を選んだ方は具体的にご記入ください。 ()	「6.その他」を選んだ方は具体的にご記入ください。 ()
選択肢	
1. 正社員・正規職員	5. 自営業（内職、自由業、フリーランスを含む。）
2. 会社役員	6. その他
3. 嘱託・契約社員・派遣職員	
4. パート・アルバイト・ 日雇い・非常勤職員	

【職種】

(①・②それぞれ選択肢からあてはまる番号を記入)

①お母さん ⇒ <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 「11.その他」を選んだ方は具体的に ご記入ください。 [<input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/>]	②お父さん ⇒ <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> 「11.その他」を選んだ方は具体的に ご記入ください。 [<input style="width: 100px; height: 20px;" type="text"/>]												
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p>選択肢</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 管理的な仕事</td> <td style="width: 50%;">7. 生産工程の仕事</td> </tr> <tr> <td>2. 専門的な知識や技術を必要とする仕事</td> <td>8. 輸送・機械運転の仕事</td> </tr> <tr> <td>3. 事務的な仕事</td> <td>9. 建設の仕事</td> </tr> <tr> <td>4. 販売の仕事</td> <td>10. 運搬・清掃の仕事</td> </tr> <tr> <td>5. サービスの仕事</td> <td>11. その他</td> </tr> <tr> <td>6. 農林漁業の仕事</td> <td></td> </tr> </table> </div>		1. 管理的な仕事	7. 生産工程の仕事	2. 専門的な知識や技術を必要とする仕事	8. 輸送・機械運転の仕事	3. 事務的な仕事	9. 建設の仕事	4. 販売の仕事	10. 運搬・清掃の仕事	5. サービスの仕事	11. その他	6. 農林漁業の仕事	
1. 管理的な仕事	7. 生産工程の仕事												
2. 専門的な知識や技術を必要とする仕事	8. 輸送・機械運転の仕事												
3. 事務的な仕事	9. 建設の仕事												
4. 販売の仕事	10. 運搬・清掃の仕事												
5. サービスの仕事	11. その他												
6. 農林漁業の仕事													

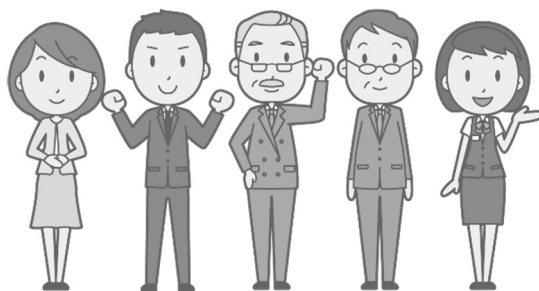
問 22-3 就労日数や就労時間、また家を出る時刻、家に帰る時刻をお答えください。

就労日数・時間など	(1) お母さん	(2) お父さん
① 1週あたりの就労日数	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日/週	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 日/週
② 日曜・祝日の勤務の有無 (どちらかに○)	あり ・ なし	あり ・ なし
③ 1日あたりの就労時間 (残業時間含む)	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 分/日	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時間 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 分/日
④ 家を出る時刻	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 分ごろ	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 分ごろ
⑤ 家に帰る時刻	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 分ごろ	<input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 時 <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/> 分ごろ

注) 一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

注) 産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

注) ④、⑤は、24時間制で記入してください。(例：午前8時⇒8時、午後8時⇒20時)



すべての方にうかがいます。

問 22-4 今後、希望する働き方（就労形態）についてうかがいます。

（（1）・（2）それぞれ1つに○）

希望の働き方（就労形態）		（1）お母さん	（2）お父さん
1. 現在の就労状況（問 22）と同じ		1	1
現 状 と は 異 な る	2. フルタイム（1年以内に実現見込みあり）	2	2
	3. フルタイム（1年以内に実現見込みなし）	3	3
	4. パート・アルバイトなど （1年以内に実現見込みあり）	4	4
	①1週あたりの就労日数	<input type="text"/> 日/週	<input type="text"/> 日/週
	②1日あたりの就労時間	<input type="text"/> 時間	<input type="text"/> 時間
		<input type="text"/> 分/日	<input type="text"/> 分/日
5. パート・アルバイトなど （1年以内に実現見込みなし）		5	5
6. 就労しないで子育て・家事に専念したい		6	6

注)「4」を選択した方は就労日数・時間もお答えください。

（7）家計の状況について

問 23 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（1つに○）

- | | | |
|-------------|--------|----------|
| 1. 大変ゆとりがある | 3. ふつう | 5. 大変苦しい |
| 2. ゆとりがある | 4. 苦しい | |

問 24 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、以下の費用・サービス・料金について、支払えないことがありましたか。（①～⑨それぞれ1つに○）

	あった	なかった	該当しない（払う必要がない）
①必要とする食料（お酒やコーヒーなどの嗜好品を除く）	1	2	3
②必要とする衣服 （高価な衣服やアクセサリーなどを除く）	1	2	3
③電話料金	1	2	3
④電気料金	1	2	3
⑤ガス料金	1	2	3
⑥水道料金	1	2	3
⑦家賃	1	2	3
⑧住宅ローン	1	2	3
⑨その他の支払い	1	2	3

問 25 あなたの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

(①～④それぞれ1つに○)

	①生活保護	②児童扶養手当	③生活困窮者の自立支援相談窓口	④子ども家庭支援課の母子父子相談員への相談
現在利用している	1	1	1	1
現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3
※「3」利用したことがないを選んだ場合、右記の理由ア～オのあてはまるもの1つに○	制度の対象外（収入等の条件を満たさない）と思うから	ア	ア	ア
	利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	イ	イ	イ
	利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	ウ	ウ	ウ
	利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	エ	エ	エ
	それ以外の理由	オ	オ	オ
	理由	理由	理由	理由

各制度について

①生活保護

病気や失業などで収入がなくなったり、あるいは減少して生活に困った方が、自分の資産等の活用や親族の援助を受けても暮らしていけない場合に、その程度に応じて最低限の生活を保障して自立できるように援助する制度。

②児童扶養手当

ひとり親世帯等で、18歳に達した年度末（一定以上の障害のある児童は20歳）までの児童を養育している方に支給する制度（所得制限あり）。

③生活困窮者の自立支援相談窓口

「保健と福祉の相談総合窓口 さーくる」。働きたくても働けない、住む所がないなど、様々な事情で経済的に困った方の相談窓口。

④子ども家庭支援課 母子父子相談員

ひとり親家庭・寡婦の方の日常生活上の悩みや困りごとの相談窓口。

問 26 あなたの世帯の昨年 1 年間の手取り収入の額を教えてください。

(1 つに 0)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 50万円未満 | 2. 50～75万円未満 | 3. 75～100万円未満 |
| 4. 100～127万円未満 | 5. 127～150万円未満 | 6. 150～176万円未満 |
| 7. 176～200万円未満 | 8. 200～225万円未満 | 9. 225～300万円未満 |
| 10. 300～350万円未満 | 11. 350～400万円未満 | 12. 400～450万円未満 |
| 13. 450～500万円未満 | 14. 500～600万円未満 | 15. 600～700万円未満 |
| 16. 700～800万円未満 | 17. 800～900万円未満 | 18. 900万円以上 |

(8) 平日の日常的な施設等の利用について

- この章における施設等は、以下の表にある番号でお答えください。
- 施設等の内容については、同封のリーフレット「市内の子ども・子育て関連施設」も参考にしてください。

施設等の種類
1. 幼稚園（通常の就園時間のみの利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間＋在園児を対象とした延長保育の利用）
3. 認可保育所（保育園）（法令による認可を受けたもので定員 20 人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育事業 （0～2 歳児を預かる施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～19 人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭などで、5 人以下の 0～2 歳児の保育を行うもの）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 認証保育所（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッター）（保育者がその子どもの家庭で保育を行うもの）
11. ファミリー・サポート・センター（地域の住民が子どもを預かるもの）
12. 特別支援学校幼稚部（障がいのある未就学児が教育を受ける幼児教育施設）

注) 利用には、一定の利用料がかかります。

問 27 あて名のお子さんは現在、上の表にある施設等を日常的に利用していますか。

(1 つに 0)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

問33-2で「1. できれば病児保育施設を利用したかった」に○をつけた方にかがいます。

問 33-3 病児保育施設を利用したかったが、利用しなかった（できなかった）理由は何ですか。「利用しようと思ったが、予約が埋まっていて利用できなかった」場合は、その日数を記入してください。（1つに○）

1. 病児保育事業を知らなかった
2. 利用登録が面倒だった（時間がなかった）
3. 近くに病児保育施設がなかった
4. 料金が高い
5. 利用しようと思ったが、予約が埋まっていて利用できなかった ⇒約 <input type="text"/> 日
6. その他（ <input type="text"/> ）

（10）一時預かりなどの利用について

・この章では、私用、保護者や家族の通院、就労などの目的で一時的にお子さんの預かりを行うもの（一時預かりなど）の利用についてうかがいます。（なお、利用には、一定の利用料がかかります。）

問 34 あて名のお子さんについて、私用、保護者・家族の病気やケガ、就労などの目的で一時預かりなどを利用していますか。また、1年間の利用日数（おおよそ）も記入してください。（あてはまる番号すべてに○）

利用しているもの	日数（年間）
1. 一時預かり（保育園などで一時的に預かりを行うもの）	約 <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かるもののうち、不定期に利用するもの）	約 <input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター （地域の住民が子どもを預かるもの）	約 <input type="text"/> 日
4. 子育て短期支援事業（夜間養護・休日預かり） （母子生活支援施設で一時的に子どもを預かるもの）	約 <input type="text"/> 日
5. 居宅訪問型保育（ベビーシッター）	約 <input type="text"/> 日
6. その他（ <input type="text"/> ）	約 <input type="text"/> 日
7. 利用していない	

問 35 あて名のお子さんについて、私用、保護者・家族の病気やケガ、就労などの目的で一時的に預かりなどを利用したいですか。利用したいと思う場合は、利用目的をお答えください。また、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を記入してください。 (あてはまる番号・記号に○)

利用希望		希望日数 (月間)
1. 利用したい		
利用目的	ア. 私用 (買物、子どもや親の習い事など)、リフレッシュ目的	約 <input type="text"/> 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、保護者・家族の病気やケガなど	約 <input type="text"/> 日
	ウ. 不定期の就労	約 <input type="text"/> 日
	エ. その他 ()	約 <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない		

問 36 あなたは、一時的に養育が困難になったとき、泊りがけでお子さんを預けることができる短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用したいと思いますか。利用したいと思う場合は、利用目的をお答えください。また、利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を記入してください。 (あてはまる番号・記号に○)

利用希望		希望日数 (年間)
1. 利用したい		
利用目的	ア. 冠婚葬祭	約 <input type="text"/> 日
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	約 <input type="text"/> 日
	ウ. 保護者や家族の病気	約 <input type="text"/> 日
	エ. その他 ()	約 <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない		

問 37 現在、保育所等は市で認定された方※だけが使えますが、そうした条件がなく、誰でも、決まった曜日に、週に1～2回程度保育所等を利用できるようになった場合、利用したいと思いませんか。利用希望と、その理由をお答えください。なお、利用料金については考慮せずお答えください。（あてはまる番号・記号に○）

利用希望		
1. 利用したい		
理由	ア.	自分のリフレッシュのため
	イ.	同世代の子ども同士との交流のため
	ウ.	保護者同士のつながりをもちたい
	エ.	育児の負担や孤立感の解消
	オ.	預け先で子どもの発達や育児の相談をしたい
	カ.	その他（ ）
2. 利用したいと思わない		
理由	ア.	友人や祖父母など、気軽に相談できる相手や一時的な預け先がある
	イ.	子どもの成長にとって有益とは思わない
	ウ.	ケガや感染症など、施設に預けることに不安がある
	エ.	決まった曜日・時間に都合が合わせられない
	オ.	その他（ ）

※市の認定とは、保護者の就労状況等により、「保育を必要とする事由」の有無などを判定し、認定するものです。

(11) 地域の子育て支援事業の利用について

・地域の子育て支援事業とは、親子が集まって過ごしたり、育児の相談や地域の子育て情報を知ることができる事業などのことをいい、子育て支援センターや児童ホームなどで実施しています。

問 38 あなたは、子育て支援センターや児童ホームを知っていたり、利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いませんか。（(1)・(2)それぞれ1つに○）

	(1) 子育て支援センター	(2) 児童ホーム
①知っていますか。	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②これまでに利用したことがありますか。	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③現在、利用していますか。	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回程度 2. いいえ	1. はい ⇒月 <input type="text"/> 回程度 2. いいえ
④今後の利用希望を教えてください。	1. 利用したい。 ⇒月 <input type="text"/> 回程度 2. 使う予定はない	1. 利用したい。 ⇒月 <input type="text"/> 回程度 2. 使う予定はない

(12) 小学校就学後の放課後の過ごし方について (5歳以上)

・この章は、**あて名のお子さんが5歳以上である方**がお答えください。
(⇒5歳未満の方は、問40 (P22) へお進みください。)

問39 あて名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間を、主にごどのように過ごさせたいと思いますか。

※今後のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

(①②それぞれあてはまる番号3つまで記入)

①小学校低学年(1~3年生)

のうちの過ごし方の希望

⇒

「13. その他」を選んだ方は
具体的にご記入ください。

②小学校高学年(4~6年生)

のうちの過ごし方の希望

⇒

「13. その他」を選んだ方は
具体的にご記入ください。

選択肢

1. 自分の家で、一人で過ごす
2. 自分の家で、家族と過ごす
3. 家族ででかける
4. 祖父母や親戚の家に行く
5. 放課後ルームに行く※1
6. 船っ子教室(放課後子供教室)に行く※2
7. 放課後等デイサービスに行く
8. 児童ホームに行く
9. 友達と遊ぶ
10. 塾や習い事に行く
11. 学校の部活動や地域のクラブ活動に参加する
12. 家のお手伝いをする(家族のお世話や家事など)
13. その他
14. わからない

※1 放課後ルーム(学童保育)…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労などにより昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです(19時まで)。
利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※2 船っ子教室(放課後子供教室)…平日の放課後や長期休業期間中に、小学校施設などを利用して児童が自主的な活動を行う安心・安全な居場所を提供するものです(17時まで)。保護者の就労の有無に関わらず、事前に登録した全ての小学生が無料で利用できます。

(13) 育児休業など、職場の支援制度について

問 40 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

育児休業取得状況	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 就労していなかった	1	1
2. 取得した(取得中である)	2	2
3. 希望していたが取得できなかった	3	3
4. 取得しなかった	4	4

問40で「3. 希望していたが取得できなかった」、「4. 取得しなかった」に○をつけた方にかがいます。

問 40-1 育児休業を取得していない理由をお答えください。

((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

理 由	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育施設に預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母などの親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した	14	
15. その他	15 具体的に記入 ()	15 具体的に記入 ()

問40で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

※あて名のお子さんが生まれた時に、育児休業を取得した方の状況をお答えください。

問 40-2 あて名のお子さんの育児休業取得後、仕事に復帰しましたか。
 ((1)・(2) それぞれ1つに○)

育児休業取得状況	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 育児休業取得後、仕事に復帰した	1	1
2. 現在も育児休業中である (あて名のお子さんが1歳未満)	2	2
3. 現在も育児休業中である (あて名のお子さんが1歳以上)	3	3
4. 育児休業中に離職した	4	4

問40-3、問40-4は、問40-2で「1. 育児休業取得後、仕事に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問 40-3 あて名のお子さんの育児休業から仕事に復帰したのは、年度初めの保育施設への入所に合わせたタイミングでしたか。

※年度初め(4月)の保育施設への入所を希望したが、早めに復帰して一時的に認可外の保育施設などに入所した場合なども「1」にあてはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、希望する保育施設に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

((1)・(2) それぞれ1つに○)

復帰のタイミング	(1) お母さん	(2) お父さん
1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1	1
2. それ以外だった	2	2

問 40-4 あて名のお子さんの育児休業について、①～③をお答えください。

①お子さんが何歳何ヶ月のときまで取得しましたか。

②希望としては、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

③勤務先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があったとしたら、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

育児休業取得期間	(1) お母さん	(2) お父さん
①実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで
②取りたかった期間(希望)	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで
③3歳まで取得できたとしたら、取りたかった期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> ヶ月まで

問40-4で①の実際の取得期間と②の希望が異なる方にうかがいます。

問 40-5 希望の時期に仕事に復帰しなかった（できなかった）理由についてうかがいます。

①「希望」より早く復帰した方 ((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

希望より早く復帰した理由	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 希望する保育所に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他	5 具体的に記入 〔 〕	5 具体的に記入 〔 〕

②「希望」より遅く復帰した方 ((1)・(2) それぞれあてはまる番号すべてに○)

希望より遅く復帰した理由	(1)お母さん	(2)お父さん
1. 希望する保育所に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他	6 具体的に記入 〔 〕	6 具体的に記入 〔 〕

(14) 子育て環境や支援について

問 42 船橋市における子育ての環境や支援への満足度についてうかがいます。

(1つに○)

満足度が低い	←—————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

問 43 現在、子育てをする上で次のようなことを感じることはありますか。

(①～⑮それぞれ1つに○)

子育てをする上で感じること	よく 感じる	時々 感じる	あまり 感じ ない	全く 感じ ない
①子育てに喜びや生きがいを感じる	1	2	3	4
②子どもを育てるのは楽しい	1	2	3	4
③子どもの顔をみると気持ちが安らぐ	1	2	3	4
④子どもがいると家庭が明るくなる	1	2	3	4
⑤子どものことで、どうしたらよいかわからなくなる	1	2	3	4
⑥子どもの世話が嫌になる	1	2	3	4
⑦子どもをたたきたくなることや、あたりたくなることがある	1	2	3	4
⑧自分の時間がとれず、自由がない	1	2	3	4
⑨親の責任として、子育てに不安や負担を感じる	1	2	3	4
⑩子育てに追われ、社会から孤立するようになる	1	2	3	4
⑪子育てによる身体の疲れを感じる	1	2	3	4
⑫子育てに関する不安や悩みを気軽に相談できる相手が身近にいない	1	2	3	4
⑬子育てや教育にかかる出費がかさみ、費用面で厳しい	1	2	3	4
⑭仕事や地域活動などの社会活動と子育ての両立が難しい	1	2	3	4
⑮船橋市は「子育てにやさしいまちである」と感じる	1	2	3	4

問 44 これまでの経験や、これからのことを考えて、どのような環境を整えば、もっと子育てがしやすくなると思いますか。

(あてはまる番号に3つまで○)

1. 保育園などの入園希望者が全て受け入れられる環境
2. 子どもたちが安心して遊べる場所が身近にある環境
3. 放課後ルームなど、小学校就学後に放課後安心して子どもが過ごせる環境
4. 発達が気になる子どものための施設や相談窓口等の支援が充実した環境
5. 妊産婦健康診査や乳幼児健康診査、予防接種などの母子保健対策が充実した環境
6. 親子が気軽に集え、交流できる場が身近にある環境
7. 困った時や緊急時などに、安心して子どもを預けられる環境
8. 子育てに関する情報が手に入る環境
9. 困った時に、子育ての悩みを相談できる環境
10. 医療費や保育料、教育費など、子育てにかかる経済的負担が軽減された環境
11. 周囲の方から子どもや子育て世帯がやさしく見守られる環境
12. 子育てについて勤務先や職場の理解・協力が得られ、働きやすい職場環境

問 45 最後に、教育・保育環境・体験機会の充実や子育て支援、また、ご自身の子育てに関する考え方などご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

----- ----- ----- ----- -----

アンケートは以上で終了です。

ご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、12月27日（水）までにご投函ください。



お子さんに関する相談先について、子育てナビゲーションの45ページから53ページで紹介しています。右の二次元コードからご覧ください。

